

# 川村ひろあき活動レポート

2017.8.11 Vol.143

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区花島町480-6

## ジブチ共和国・ジブチ市を訪問して参りました!!

### ◎自衛隊海外拠点を訪問。

4月20日に日本を出発し、東アフリカのジブチ共和国ジブチ市を訪問して参りました（25日に帰国）。

現在ジブチには、ソマリア沖海賊対処にあたるため、2011年6月から自衛隊初の海外拠点がジブチ国際空港内に設置され、派遣海賊対処行動航空隊（DAPE）、派遣海賊対処行動支援隊（DGPE）が派遣されております。



ジブチ国際空港内・自衛隊海外拠点にて

23日に視察・慰問に伺わせていただきましたが、夏場は50度近くになる中での活動だそうで、大変な任務だと思いました。中東・インド洋の安定と海上交通の安全確保のため、是非、頑張っていたいただければと思います。

### ◎ジブチ市役所・清掃局訪問。

またジブチ市役所を訪問し、ファトゥマ・オスマン市長と懇談しました。女性市長で、日本の都市政策の中で環境対策や交通施策に大変興味があるとのことでした。

またジブチ清掃局にも訪問しました。ジブチには日本のODAの一環として日本で使われていたゴミ収集車が多数寄贈されています。街中を「赤とんぼ」のメロディを流しながら、両国の国旗が描かれたゴミ収集車が作業する光景はジブチの風物詩になっているとのことでした。

### ◎日本大使館・大使公邸訪問。

在ジブチ日本大使館を訪問し、新井辰夫大使とも懇談しました。新井大使とは25年のお付き合いで、今回の訪問には何かとご尽力いただきました。

特に大使公邸で、ジブチのハマド地方分権大臣、ハッサン国会議員（日本ジブチ友好議連副会長）、オマル・タジュラ県議会議長との懇談・会食の場を設けて下さり、ジブチがアフリカの「オープンゲート」に成り得るかなど意見交換しました。

またタジュラ湾では伊勢海老が捕れるらしく日本で売れないかと相談されました。



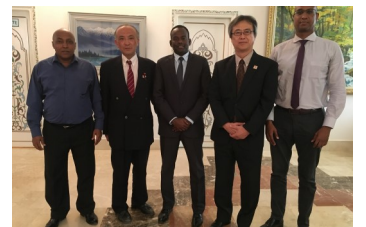
オスマン・ジブチ市長と



ジブチ清掃局にて



新井大使と共に



大使公邸にて

## ◎ジブチ共和国について

ジブチ共和国はアフリカ大陸の北東部（アフリカの角）に位置し、紅海、アデン湾に面し、面積が23,200Km<sup>2</sup>（四国の約1.3倍）。人口が約90万人の国です。

1977年フランスから独立し、宗教はイスラム教スンニ派。公用語はアラビア語とフランス語で、人口構成はソマリア系イッサ族50%、エチオピア系アフール族37%。日本との時差は-6時間です。

またジブチは地政学上要衝に位置することから諸外国の軍隊が駐留していて、その基地租借料が国家財政の2割を占めていると言われております。

また厳しい自然環境のため、国土の大部分は農業が未発達で、工業もないため、エチオピアへのジブチ鉄道による収入、中継貿易、ジブチ港の港湾施設サービス、外国軍駐留のサービスなどが主な産業となっております。



## ◎アッサル湖について

ジブチにあるアッサル湖はアフール盆地にある世界で最も塩濃度が高い塩湖で、海拔マイナス153mとアフリカで最も低い標高地点にある湖です。湖畔には塩原が広がっていて、湖面の蒼さと湖畔の塩原の白さが織りなす景色は絶景です。

アッサル湖で出来る塩は、気温が摂氏50度以上となる灼熱の太陽光と砂漠からの烈風の影響から、湖畔の塩原で自然に玉状に結晶されていくそうです。

そしてこのアッサル湖の塩は古来より「伝統の道（交易路）」を通り、エチオピアなど隣国に運ばれていたそうです。

## ◎編集後記

ジブチの平原（砂漠）は「猿の惑星」のロケ地だったという噂があるそうですが、平原には木々などの緑がほとんどなく自然環境が大変厳しい国だと実感しました。

ただジブチはアデン湾からインド洋に通じているので水産資源に恵まれているとのことで、マグロ漁など漁業が発達すれば大きな産業になるのではないかと感じました。

また内陸国であるエチオピア等への海からの入口でもあり、交通・貿易の要衝として発展していくのではないかと感じました。



日本の千葉市議会議員がジブチ市役所を訪問

ジブチ市長ファトゥマ・アワレ・オスマン氏（マダム）は、本日、自らの執務室において、駐ジブチ日本大使 新井辰夫閣下に伴われ来訪した千葉市議会議員 川村博章先生をお迎えいたしました。そして実際に、日本側来訪者とジブチ市長との間で各種テーマにわたる意見交換と活発なディスカッションがなされ、有意義なひと時が共有されました。日本とジブチ共和国の間では、その関係は強固であり、ほとんどあらゆる分野で2国間協力が存在しております。ファトゥマ市長はまた、ジブチ市役所がここ数十年間にわたり両国の共有してきた兄弟姉妹のような関係を強化し、かつ強固なものとするため準備を十分に整え、かつそのために開かれた存在であることを断言しました。一方、親愛なる日本側の客人たちは、ジブチ市長に対し、その温かいもてなしに大いに感謝するとともに、バイタリティーあることで知られるジブチ市長との具体的な協力について、自分たちのモチベーションを強く確固たるものとしたのでした。彼らはこの機会に、持続的かつ弛みない女性解放運動を支持するジブチ大統領の政策を称賛してくれました。この有意義な会談は、写真撮影と贈り物の交換をもって幕を閉じました。

情報発信元：ジブチ市役所 Djib-Live!に投稿

大使館のFacebook

Facebookの和訳文

## ◎川村ひろあき事務所

※市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0042

千葉市花見川区花島町480-6

TEL：043-250-1021

FAX：043-250-0071